



稻城市議会報告

# 維新・春風の会

2016年 春号  
岩佐ゆきひろ 榎本久春



発行: 稲城市議会 維新・春風の会 〒206-8601 稲城市東長沼 2111 Tel: 042-378-2111

## ごあいさつ

日々から格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

多くの方からのお力添えを頂き、当選を果たすことができました昨年4月の稻城市議会議員選挙から一年を向かえようとしております。新年度も皆様からの熱いご支持、ご支援に応えられるよう、身を引き締めて議員活動を精一杯頑張ってまいります。

若輩者ではございますが、気を緩めることなく、日々研鑽に励み、これからも市民の皆様方の声を議会に届け、皆様にとっての住みよい安全な街の実現に向け、全力を尽くしてまいります。

今回の活動報告のレポートにつきましても、様々なご意見を頂ければさいわいです。

これからも変わらぬご指導の程よろしくお願い致します。

時節柄、ご多忙とは存じますがくれぐれもご自愛の程お祈り申し上げます。

稻城市議会議員

岩佐ゆきひろ  
榎本久春

## →バス路線の早期見直し求める!

第2回議会で「議員提出議案として「→バス路線見直し(改善)を求める決議」が議論されました。現在の路線は、利用しにくく経済的にも問題があり、基本としては、改善前の路線と現状を参考に検討しております。しかし乗降調査やアンケートの結果をふまえ、公共交通会議で見直し案を繰り返し検討していくことで、最短でも平成29年4月までに改善を決定するということになつております。昨年の10月から路線が改正されたことからすると2年半もの間、多くの市民が不便を強いられることになります。

## 多くの市民が望んでいる

①市が路線変更し実施した→バス路線は、通院・通勤や文化活動、ボランティア活動に大変利用しづらいものになつております。「路線変更で止めざるを得なかつた」「路線がわかりにくい」「以前のような往復循環が便利だつた」等の声が大変多くの市民から寄せられています。

②以前の路線と比較すると乗車人員・運行収入が減つてきており、赤字が膨れ上がつていて、税金の有効活用を望んでいる市民からも早期の改善が求められている。

③市民の皆様から「→バスの早期改善に関する要望書」の署名が大変多く寄せられています。

## 求めている→バスの提案

私ども、維新・春風の会では、一日も早い改善を進めていくべきと考えております。現在の路線では、運行補助金が増え続けており→バスを利用する、しないに関わらず、結果として税金が無駄に使われてしまうことになります。市民の利便性と市財政の健全化の為には、一日も早く見直し路線を決定し、早期改善に向けた取り組みが求められています。

まずは改善できる路線として見直し前の稻城市全域を周回する、行つたきりにならない往復路線を基本とした路線の復活を早急に図つていきたいと考えています。



